

ようい 用意するもの

ハサミ、カッター、カッターマット
木工用ボンド、定規
ピンセット、
キリのような先のとがったもの

ちゅうい つくるときの注意

カッターを使うときは大人の人に
手伝ってもらいましょう。
時間がかかってもよいですから
ていねいに切り抜き、組み立て
ましょう。

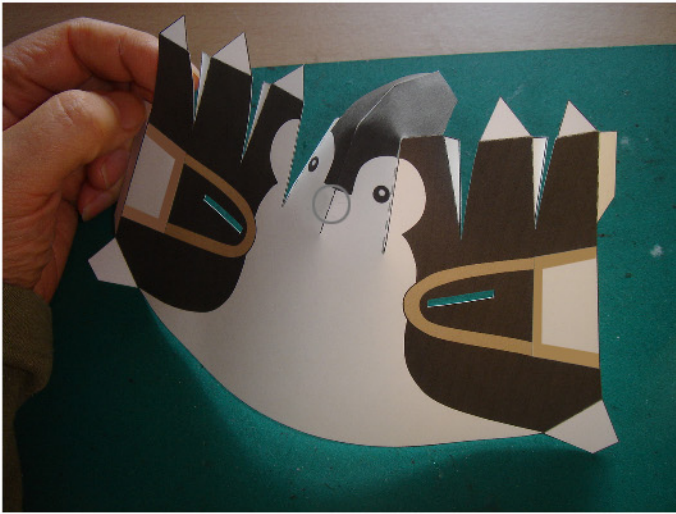
つくりかた

まず、切り抜く前に折れ線の部分を
とがったものでこすり、
折れやすいようにスジをつけておきます。
まっすぐな折れ線には定規を使います。

「どうたい」の折れ線は見づらいですが、
のりしろのつけねは全部折れ線
になっています。

すべての折れ線にスジを引き終わったら、
それぞれのパーツを
ていねいに切り抜きます。「どうたい」に
2か所ある四角い穴を
カッターでくり抜きます。
(下の写真を参考に。)

——— 切り抜き線
- - - - 山折り線
- - - - 谷折り線



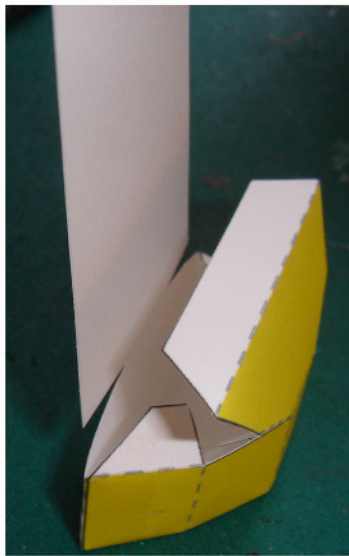
折れ線の部分を軽く
折ってから、のりし
ろを番号順に接着し
ていきます。
くちばしを組み立て
てから、のりしろ3
と4を内側に折り込
み、どうたいの丸い
マークに合わせて接
着します。



リュックサックをのり
しろの番号順に組み立
てます。写真の矢印で
示した2か所はのりし
ろではありません。
このように内側に折り
こんでからフタをかぶ
せます。

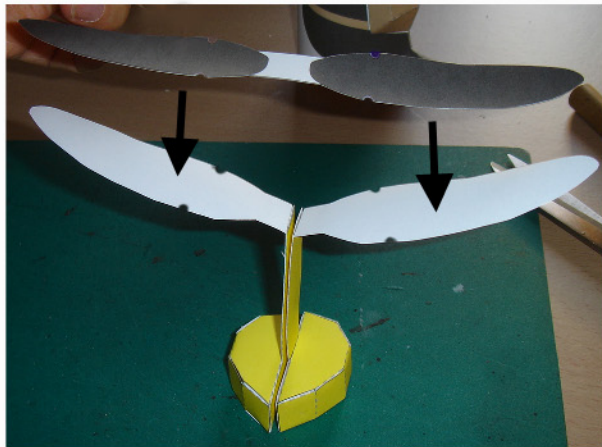
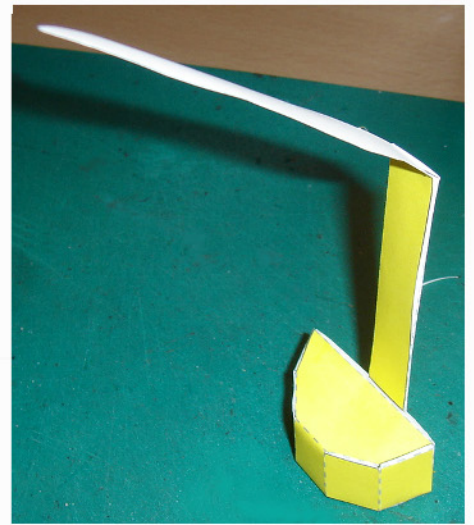
リュックサックとしっぽ
を、どうたいの後ろに
接着します。





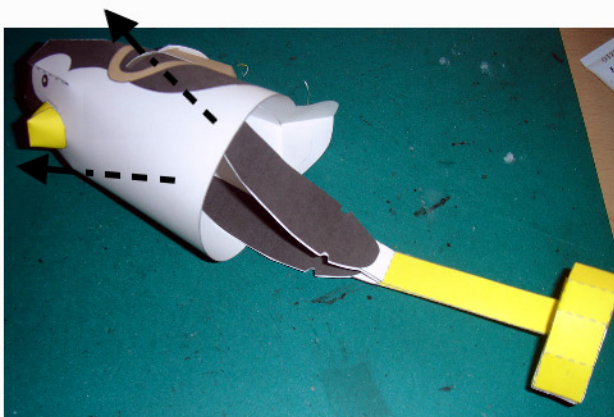
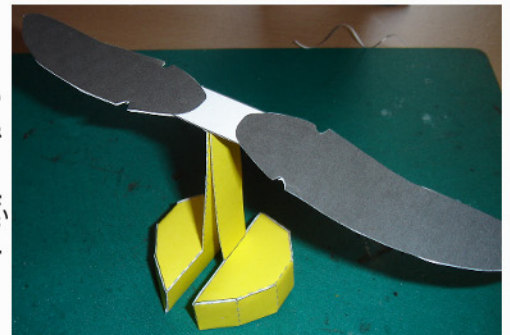
「あし」はまず1から6までののりしろを接着し、7から11までののりしろは折れ線をよく折ってから全部に接着剤をつけ、箱のフタをするように閉じ、外から押さえて接着します。

すねの部分は3つ折りにして12を接着し、羽のつけねは谷折りにします。



右と左の足を並べ、「はねのおもて」をはねのうらの形に合わせてはり重ねます。

白い部分がずれたり、はみ出したりしているところはハサミで切りそろえたり、黒くぬったりして修正します。



羽をバンザイの形にして、体の下からさしこみ、四角の穴から出します。

左右の羽を手で引っ張り出し、切り込みのところで止めればできあがり。



あそびかた

頭と足を手で持つのぼしたりちぢめたりすると、ペンギンが飛びたそうに羽をバタバタさせます。

